

貸 借 対 照 表

(令和2年3月31日現在)

株式会社メイコーテクノ

(単位：千円)

資 産 の 部		負 債 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
流動資産	516,021	流動負債	276,926
現金及び預金	103,974	買掛金	18,343
受取手形	3,172	電子記録債務	42,367
電子記録債権	23,954	1年内返済予定の長期借入金	75,000
売掛金	156,350	未払金	72,310
製品	1,941	未払利息	2,961
原材料	218,357	未払費用	12,917
仕掛品	984	預り金	15
貯蔵品	3,300	未払法人税等	321
前払費用	1,866	未払消費税等	27,676
立替金	528	賞与引当金	25,013
未収入金	385	固定負債	225,000
未収還付法人税等	1,204	長期借入金	225,000
固定資産	55,139	負債合計	501,926
(有形固定資産)	(48,969)	純資産の部	
建物	28,536	株主資本	69,233
機械及び装置	12,422	(資本金)	(50,000)
工具、器具及び備品	3,245	(利益剰余金)	(19,233)
建設仮勘定	4,763	その他利益剰余金	19,233
(無形固定資産)	(2,489)	(うち当期純利益)	(23,239)
ソフトウェア	2,489		
(投資その他の資産)	(3,681)		
長期前払費用	82	純資産合計	69,233
敷金保証金	3,598	負債純資産合計	571,160
資産合計	571,160		

個別注記表

重要な会計方針に係る事項に関する注記

1. 資産の評価基準及び評価方法
 - たな卸資産の評価基準及び評価方法
先入先出法による原価法（収益の低下による簿価切下げの方法）
2. 固定資産の減価償却の方法
 - (1) 有形固定資産の減価償却の方法
 - 建物
定額法によっております。
 - 建物以外
定率法によっております。（ただし、平成 28 年 4 月 1 日以降に取得した建物
付属設備は定額法によっております。）
なお、耐用年数及び残存価額については、法人税法に規定する方法と同一の基準
によっております。
 - (2) 無形固定資産の減価償却の方法
定額法を採用しております。
 - (3) 長期前払費用
定額法によっております。
3. 引当金の計上基準
 - (1) 貸倒引当金
債権の貸倒による損失に備えるため、下記のように所要額を計上しております。
一般債権
貸倒実績率によっております。
貸倒懸念債権及び破産更生債権
財務内容評価法によっております。
 - (2) 賞与引当金
従業員の賞与の支給に備えるため、支給見込額に基づき計上しております。
 - (3) 退職給付引当金
従業員の退職給付に備えるため、当期末における退職給付債務の見込額に基づき、
当期末において発生していると認められる額を計上しております。
4. その他計算書類作成のための基本となる重要な事項
 - 消費税等の会計処理
税抜方式によっております。

貸借対照表に関する注記

有形固定資産の減価償却累計額 39,354,719円

株主資本等変動計算書に関する注記

発行済株式に関する事項

株式の種類	前期末	増加	減少	当期末
普通株式（株）	9,000	-	-	9,000

1株当たり情報に関する注記

1株当たり純資産額 7,692円65銭
1株当たり当期純利益 2,582円17銭